



製品の安全性とセキュリティ

- [安全性とパフォーマンスの情報 \(1 ページ\)](#)
- [準拠宣言 \(3 ページ\)](#)
- [シスコ製品のセキュリティの概要 \(11 ページ\)](#)
- [重要なオンライン情報 \(12 ページ\)](#)

安全性とパフォーマンスの情報

停電

電話機を経由して緊急サービスにアクセスするには、その電話機が電力を受信する必要があります。停電が発生した場合、電源が復旧するまでは、電話サービスおよび緊急コール サービスダイヤルが機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置をリセットまたは再設定してから、電話サービスおよび緊急コール サービスダイヤルを利用する必要があります。

規制区域

この電話機の無線周波数 (RF) は、特定の規制区域用に設定されます。特定の規制区域の外部でこの電話機を使用すると、電話機は適切に機能せず、現地の規制に違反するおそれがあります。

ヘルスケア環境

本製品は、医療機器ではないため、他のデバイスや機器からの干渉を受けやすい、ライセンス不要の周波数帯域を使用します。

外部デバイス

不要な無線周波数（RF）信号および可聴周波数（AF）信号を遮断する高品質の外部デバイスを使用することをお勧めします。外部デバイスには、ヘッドセット、ケーブル、コネクタが含まれます。

これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。その場合は、次の方法で対処することをお勧めします。

- RF または AF の信号源から外部デバイスを離す。
- RF または AF の信号源から外部デバイスのケーブルの経路を離す。
- 外部デバイス用にシールドされたケーブルを使用するか、高品質なシールドおよびコネクタを備えたケーブルを使用する。
- 外部デバイスのケーブルを短くする。
- 外部デバイスのケーブルに、フェライトまたは同様のデバイスを適用する。

シスコでは、外部デバイス、ケーブル、およびコネクタのパフォーマンスを保証できません。



注意 欧州連合諸国では、EMC Directive [89/336/EC] に完全に準拠した外部スピーカ、マイクロフォン、ヘッドセットだけを使用してください。

電話機への電力供給方法

次のいずれかの方法で携帯電話に電力を供給できます：

- 電話機に付属している電源アダプタを使用します。
- ネットワークが Power over Ethernet（PoE）に対応している場合、使用する会議電話をネットワークに接続することができます。

ご使用のネットワークが PoE に対応しているかどうか不明な場合は、管理者に確認してください。

ネットワーク輻輳時の電話機の挙動

ネットワークパフォーマンスの低下の原因となるものは、電話の音声に影響を及ぼすため、場合によっては、通話が中断される可能性があります。ネットワークパフォーマンスの低下は、次のような原因が考えられます。

- 内部ポート スキャンやセキュリティ スキャンなどの管理タスク。
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃。

UL 警告

デバイスに接続されたLAN/イーサネットケーブルは、屋外に延長させないでください。

製品ラベル

製品ラベルは、デバイス底で確認できます。

準拠宣言

EU への適合宣言

CE マーク

機器および包装に次の CE マークが貼付されています。



EU への RF 被曝に関する宣言

このデバイスは EU EMF 指令 2014/53/EU の制限に従って評価され、準拠が確認されています。

適合宣言（米国）

Part 15 無線デバイス



注意 Part 15 に適合した無線デバイスは、当該周波数で動作する他のデバイスと干渉のない状態で動作します。シスコの明示的な承認を得ることなく当該製品に対する変更を行った場合（シスコ製以外のアンテナの使用を含む）は、このデバイス进行操作するためのユーザの権限が無効になる可能性があります。

適合宣言（カナダ）

このデバイスは、カナダ政府産業省のライセンス適用免除 RSS 規格に適合しています。次の 2 つの条件に従って動作するものとします。（1）本製品が干渉の原因となることはありません。また、（2）本製品はデバイスの望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、

すべての干渉を受け入れる必要があります。この電話機を使用する場合、通信のプライバシーを確保できない可能性があります。

本製品は、該当する技術革新、科学および経済開発に関するカナダの技術仕様を満たしています。

Avis de Conformité Canadien

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence RSS d'Industry Canada. Le fonctionnement de cet appareil est soumis à deux conditions : (1) ce périphérique ne doit pas causer d'interférence et (2) ce périphérique doit supporter les interférences, y compris celles susceptibles d'entraîner un fonctionnement non souhaitable de l'appareil. La protection des communications ne peut pas être assurée lors de l'utilisation de ce téléphone.

Le présent produit est conforme aux spécifications techniques applicables d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada.

デバイスは、RSS 102 の 2.5 項の定期的な評価制限および RSS-102 RF 被曝の準拠からの適用除外を満たしています。ユーザーは、RF 被曝とコンプライアンスに関するカナダの情報を取得できます。Le dispositif rencontre l'exemption des limites courantes d'évaluation dans la section 2.5 de RSS 102 et la conformité à l'exposition de RSS-102 rf, utilisateurs peut obtenir l'information canadienne sur l'exposition et la conformité de rf.

このトランスミッタは、他のアンテナまたはトランスミッタと同じ場所に設置したり、一緒に操作したりすることはできません。本製品は、ラジエータと人体の間に 20 cm 以上の距離を空けて設置および使用する必要があります。

Cet émetteur ne doit pas être Co-placé ou ne fonctionnant en même temps qu'aucune autre antenne ou émetteur. Cet équipement devrait être installé et actionné avec une distance minimum de 20 centimètres entre le radiateur et votre corps.

5150 ~ 5250 MHz の帯域で動作するデバイスは、同一チャネルのモバイル衛星システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすため、屋内でのみ使用するようになっています；

取り外し可能なアンテナを備えたデバイスの場合、5250 ~ 5350 MHz および 5470 ~ 5725 MHz の帯域のデバイスで許容される最大アンテナゲインは、装置が e.i.r.p. の制限に準拠している必要があります；

取り外し可能なアンテナを備えたデバイスの場合、5725 ~ 5850 MHz の帯域のデバイスで許容される最大アンテナゲインは、装置が、必要に応じてポイント対ポイントおよび非ポイント対ポイント動作に指定されている e.i.r.p. の制限に準拠している必要があります。

les dispositifs fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux；

le gain maximal d'antenne permis pour les dispositifs utilisant les bandes 5250-5350 MHz et 5470-5725 MHz doit se conformer à la limite de p.i.r.e.；

le gain maximal d'antenne permis (pour les dispositifs utilisant la bande 5725-5850 MHz) doit se conformer à la limite de p.i.r.e. spécifiée pour l'exploitation point à point et non point à point, selon le cas.

カナダの RF 被曝に関する声明

このデバイスは、電波の被曝に関する ISED RSS-102 R5 で参照されている制限事項を満たしています。

お使いの装置には、無線送信機と受信機が含まれています。RSS-102 で参照されている電波（無線周波数の電磁場）の被曝に関する一般地域（非管理）の制限を超えないことを目的としており、カナダ保健省の安全規則6を基準とし、年齢や健康状態に関係なくすべての人の安全を保証することを目的とした実質的な安全性が含まれます。

このため、システムは、エンドユーザが直接アンテナに触れずに操作できるように設計されています。ユーザーまたはオペレータの全体的な暴露を減らすように設計されている規制のガイドラインに従って、指定されているユーザーからの最低距離を確保できるようにアンテナを設置できる場所にシステムを配置することを推奨します。

デバイスには、無線認証プロセスの一部としてテストが実施され、該当する規制への準拠が確認されています。

Déclaration d'Exposition aux RF Canadienne

CE PÉRIPHÉRIQUE RESPECTE LES LIMITES DÉCRITES PAR LA NORME RSS-102 R5 D'EXPOSITION À DES ONDES RADIO

Votre appareil comprend un émetteur et un récepteur radio. Il est conçu pour ne pas dépasser les limites applicables à la population générale (ne faisant pas l'objet de contrôles périodiques) d'exposition à des ondes radio (champs électromagnétiques de fréquences radio) comme indiqué dans la norme RSS-102 qui sert de référence au règlement de sécurité n°6 sur l'état de santé du Canada et inclut une marge de sécurité importantes conçue pour garantir la sécurité de toutes les personnes, quels que soient leur âge et état de santé.

En tant que tels, les systèmes sont conçus pour être utilisés en évitant le contact avec les antennes par l'utilisateur final. Il est recommandé de positionner le système à un endroit où les antennes peuvent demeurer à au moins une distance minimum préconisée de l'utilisateur, conformément aux instructions des réglementations qui sont conçues pour réduire l'exposition globale de l'utilisateur ou de l'opérateur.

Le périphérique a été testé et déclaré conforme aux réglementations applicables dans le cadre du processus de certification radio.

カナダの高出力レーザーに関する声明

5250 ~ 5350 MHz および 5650 ~ 5850 MHz 帯域では高出力レーザーが主ユーザ（つまり、優先ユーザ）として割り当てられているため、これらのレーザーによる LE-LAN デバイスへの干渉や損傷が生じる可能性がある点に注意してください。

Devraient également être informés des utilisateurs que les radars à haute puissance sont désignés comme utilisateurs principaux (à savoir des utilisateurs prioritaires) des bandes 5250-5350 MHz et 5650 à 5.850 MHz et que ces radars pourraient provoquer des interférences et / ou endommager les périphériques LE-LAN.

ニュージーランドへの適合宣言

接続許可（PTC）一般警告

端末装置の任意の品目に対する Telepermit の付与は、Spark NZ ネットワークに接続するための最低条件をその品目が満たしていることを Spark NZ が同意したことのみを示しています。Spark NZ が製品を推奨するものでも、いかなる種類の保証を提供するものでもありません。特に、ある品目が別のメーカーやモデルの Telepermit 許可済み装置と組み合わせてあらゆる局面で正常に動作することを保証するものではなく、ある製品が Spark NZ の全ネットワークサービスと互換性があることを示すものでもありません。



適合宣言（台湾）

DGT の警告宣言

避免電波干擾，本器材禁止於室外使用5.25-5.35 赫赫頻帶

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低功率射頻電機技術規範

4.7 無線資訊傳輸設備

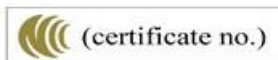
4.7.5 在5.25-5.35赫赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

4.7.6 無線資訊傳輸設備須忍受合法通信之干擾且不得干擾合法通信；如造成干擾，應立即停用，俟無干擾之虞，始得繼續使用。

4.7.7 無線資訊傳輸設備的製造廠商應確保頻率穩定性，如依製造廠商使用手冊上所述正常操作，發射的信號應維持於操作頻帶中。

197048

本器材須經專業工程人員安裝及設定，始得設置使用，且口得直接販售給一般消費者



省電力およびビジュアル警告通知

視力保護警語：使用過度恐傷害視力

低功率射頻電機警語：

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性之功能。

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

4.7.9.1 應避免影響附近雷達系統之操作。

4.7.9.2 高增益指向性天線只得應用於固定式點對點系統。

適合宣言（アルゼンチン）

Advertencia

No utilizar una fuente de alimentación con características distintas a las expresadas ya que podría ser peligroso.

CP-8832-MIC-WLS CNC ID: 22259

CP-8832 CNC ID: 21503

適合情報（ブラジル）

Art. 5º ~ 680

この装置は、有害な干渉から保護を受ける権利はなく、適切な認可システムで干渉を引き起こすことはできません。

詳細は、次のURLを参照してください。 <http://www.anatel.gov.br>

モデル (Model)	証明書番号
8832	 01661-18-01086

適合宣言（シンガポール）

**Complies with
IMDA Standards
DB101992**

適合情報（中国）

クラス A 警告宣言

この宣言は、Cisco IP 会議用電話 8832NR に適用されます。

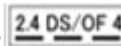
声明：此为A级UC系统产品附件(中国大陆),在生活环境中,该产品可能会造成无线电干扰,在这种情况下,可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施。

適合情報（日本）

クラス B 機器の VCCI コンプライアンス



日本 無線コンプライアンス CP-8832



「5.2/5.3GHz は日本では屋内使用に限定」

適合情報（韓国）



R-CMM-TNY-CP-8832-MIC--MIC-8832-MIC および CP-8832-POE



R-R-TNY-CP-8832 (CP-8832-NR)

適合情報（メキシコ）

IFETEL: RCPCICP18-0445



承認：NYCE/CT/0125/18/TS

適合情報（ロシア）

ユーラシア税関同盟マーク（ロシア、ベラルーシ、カザフスタン）



FCC 準拠宣言

Federal Communications Commission（FCC; 連邦通信委員会）は、次の項目に関するコンプライアンスに関する考慮事項を義務付けています。

FCC Part 15.19 宣言

本機器は、FCC ルール Part 15 に準拠しています。次の2つの条件に従って動作するものとします。(1) 本製品が、有害な干渉を発生することはありません。また、(2) 本製品は望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、すべての干渉を受け入れなければなりません。

FCC Part 15.21 宣言

装置に対し、準拠に責任を負う関係者によって明示的に承認されていない変更または修正を加えると、ユーザがこの装置を使用する権利は無効になります。

本機器は、FCC ルール Part 15 に準拠しています。次の 2 つの条件に従って動作するものとします。(1) 本製品が、有害な干渉を発生することはありません。また、(2) 本製品は望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、すべての干渉を受け入れなければなりません。この電話機を使用する場合、通信のプライバシーを確保できない可能性があります。

FCC RF 被曝に関する宣言

この装置は、制御されていない環境に対して規定された FCC 被曝制限に準拠しています。エンドユーザは、特定の操作マニュアルに従い、RF 被曝に関する準拠事項を満たす必要があります。このトランスミッタは、ユーザから 20 cm 以上離して使用する必要があります。他のアンテナまたはトランスミッタと同じ場所に配置したり、同時に操作したりすることはできません。

5150 ~ 5250 MHz の帯域で動作するデバイスは、同一チャネルのモバイル衛星システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすため、屋内でのみ使用するようになっています。

FCC レシーバーおよびクラス B デジタル装置に関する宣言

この製品はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定されたクラス B デジタル装置の仕様に準拠しています。これらの制限は、住宅地で使用したときに、有害な干渉を防止する適切な保護を規定したものです。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、手順に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。

装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合、装置のオン/オフを切り替えると干渉を確認できます。その場合は、次の方法で干渉が起きないようにしてください。

- 受信アンテナの方向または場所を変更する。
- 装置間の間隔を大きくする。
- 装置をレシーバーとは別のコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオまたは TV 技術者に支援を要請する。

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国の法律の対象となります。Cisco の暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意したものと見なされます。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、<https://www.bis.doc.gov/index.php/regulations/export-administration-regulations-ear> をご覧ください。

重要なオンライン情報

エンドユーザライセンス契約書

エンドユーザライセンス契約書（EULA）は次の場所にあります。 <https://www.cisco.com/go/eula>

法規制の遵守および安全性情報

Regulatory Compliance and Safety Information（RCSI）は次の場所にあります。

https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cuipph/8832/regulatory_compliance/RCSI-0314-book.pdf

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。